

Town Gallery



鏡野町大納涼祭2006(7月22日~23日)

『夏だ! 花火だ! 鏡野町だ! 鏡野町大納涼祭2006』が、奥津湖総合案内所「みずの郷奥津湖」をメイン会場に開催されました。

昨年に引き続き第2回目となる今年も、多くの来場者が詰めかけました。

鏡野町大物産展では、約15の屋台が店を構え、来場者は地元の特産品や焼きたてのひらめ・地鶏の串焼きなどを買い求めていました。

奥津湖畔広場ではひらめのつかみ取りも行われ、慣れない手つきながらも、頑張ってひらめを追いかける子どもたちも見られました。

また、舞台ではよさこい踊りやお笑いステージ、大ビンゴ大会などが行われ、イベントを盛り上げていました。

22日夜の打ち上げ花火では、長雨続きで心配されていた天候も回復し、湖の上に浮かび上がる2500発の大輪の花に、観客から大きな歓声と拍手が起こっていました。



ソーラン鏡野、おかやま桃太郎まつりで快挙!(8月5日)

岡山市で開催されたおかやま桃太郎まつりの桃太郎おどりコンテストで、県内23団体約1200人が参加した中、商工会女性部の呼びかけで結成された「すず心連盟ソーラン鏡野隊」が見事初出場で第1位の桃太郎グランプリに輝きました。

今回は桃太郎のお供、犬・猿・キジ達のユニークなしぐさを取り入れた新しいバージョンで挑戦した結果、昨年の勝山もみじ祭り最優秀賞に続く快挙となりました。

たゆまぬ練習の積み重ねで獲得したグランプリですが、「家族の温かい理解と協力で今回の賞がいただけました。」という謙虚な声も聞かれました。

ソーラン鏡野の皆さんは、今後も町内外を問わずイベントなど積極的に参加し、鏡野町の地域活性化、郷土芸能の継承に努めていかれます。



富ふるさと祭(8月13日)

富地域のふるさと祭が富青年団主催で行われました。各種団体による出店や、傘踊り・銭太鼓・大正琴・よさこい踊りのステージ、子どもを対象とした紙ヒコーキ飛ばし大会、豪華景品の当たるうちの福引きなどのイベントがありました。お盆で里帰りした人たちなども訪れ、賑わいを見せていました。



平成18年度津山地域優良材生産コンクール(7月28日)

平成18年度津山地域優良材生産コンクールが津山市一宮の県森連津山木材共販所で開かれました。

このコンクールは、林業経営者の所得向上と優良材生産団地の育成を図り、木材市場への高品質な素材の提供と、地域林業の振興に寄与することを目的に実施されたもので、津山地域からはスギ21点、ヒノキ46点の計67点もの出品が寄せられ、鏡野町では次の方が表彰されました。

岡山県知事賞	田中省三さん(長藤)	津山地区林業研究グループ活性化推進会議会長賞
岡山県美作県民局長賞	宗安和彦さん(百谷)	小椋 稔さん(羽出)
〃	三浦 要さん(富西谷)	〃
岡山県森林組合連合会長賞	城守武男さん(富東谷)	〃
〃	築山 健さん(富西谷)	〃
〃	切明賢一さん(富西谷)	〃
〃	本庄民子さん(古川)	〃
		藤木丈夫さん(古川)
		赤木 悠さん(西屋)
		牧野義徳さん(上齋原)
		石原道将さん(兵庫県)
		大楨絹男さん(上齋原)